



Photo 1/受付の様子 2/再会の笑顔 3・4/国歌斉唱(ピアノ演奏は山田千晴さん) 5/司会を務めた吉村 寧音さん 6/新成人から保護者へのお礼
7/実行委員を務めた皆さん 8・9・10・11・12/笑顔で記念撮影をする新成人たち



令和4年成人式 対象/平成13年4月2日生~平成14年4月1日生(132人)、出席/男性50人、女性33人(計83人)

令和4年垂水市成人式

かん おん たい とく 感恩戴徳

～心からのありがとう～

はたちの主張

感謝

現在、私は大学に進学し東京で生活しています。学生のうちに様々なことに挑戦していきたいと思います。そう思えるのは、否定せず応援してくれる両親、何でも相談できる友人が心の支えになっているからです。これから、自分の行動に責任を持ち、社会に貢献していくことを誓います。



和田 璃々子さん

池田 乃彩さん

二十歳を迎えて

私は短大での寮生活を通して、いかに親に支えられて育ってきたのか痛感し、今まで以上に感謝の気持ちが大きくなりました。4月から、社会人としての一歩を踏み出します。少しずつ恩返しをして「ありがとう」と感謝をしっかり伝えられるように心がけていきます。

出会いと別れから生まれる「気づき」

私は鹿児島島のファッションシーンに新しい風を吹き込むことを現段階での目標にし、この春から日本を代表するブランドで働きます。両親や友人の存在、多くの人との出会いや別れが、今の私を築き上げてくれました。全ての人に感謝しかありません。本当にありがとうございます。



美坂 泰我さん

原口 旺治郎さん

幸せ

現在、私は愛知の企業で働いています。鹿児島を離れてやっと、今まで見えていなかった温かさを感じることができました。いつも電話をしてくれる友達、体の心配をしてくれる母、何気ないものでも私にとっては大きな幸せです。これから恩返しをして、感謝の気持ちを伝えていきたいです。



感謝の気持ちを伝える

1月5日、令和4年垂水市成人式が開催されました。

テーマは『感恩戴徳〜心からのありがとう〜』。感恩戴徳とは『心からありがとうがたく思っている感謝感激するさま。恩に就いて敬愛の念を持つこと』を表す四字熟語です。テーマには、保護者、先生、友達への感謝の想いを大事にしたい。という思いが込められています。

式では、ピアノ演奏による国歌斉唱、代表者による「私たちの主張」や来賓祝辞のほか、思い出を振り返るビデオ上映や、当時の先生方からのサプライズビデオメッセージも贈られました。

式の最後には、実行委員長の合図により、新成人の皆さんが席を立って振り返り、保護者の皆さんに深くお礼をして、感恩戴徳のテーマのお礼、「心からのありがとう」を伝えていました。